

平成 29 年 12 月 14 日

株式会社 山陰合同銀行

「つみたて NISA」対象商品の取扱い開始について

山陰合同銀行（頭取 石丸 文男）では、平成 30 年 1 月から始まる個人投資家向けの非課税制度「つみたて NISA」の対象となる投資信託の取扱いを平成 29 年 12 月 18 日（月）から開始します。

今回、専用ファンドとして新たに 6 商品を採用し、合計 11 商品が「つみたて NISA」の対象商品となります。

当行はこれからも投資信託の商品ラインナップを充実させ、お客様の幅広いニーズにお応えしてまいります。

1. 「つみたて NISA」の制度概要

「つみたて NISA」とは、長期積立・分散投資を目的に将来に向けた資産形成の制度として、平成 30 年 1 月から始まる新たな少額投資非課税制度です。投資初心者をはじめ幅広い年代の方の、安定的な資産形成を支援する制度となっています。日本国内にお住まいで、投資を開始する年の 1 月 1 日現在で満 20 歳以上の方を対象に、毎月積立形式により年間 40 万円までの非課税枠を最長 20 年間ご利用いただけます。

2. 「つみたて NISA」でご利用いただける商品

商品名	運用会社	新規採用
野村つみたて日本株投信	野村アセット マネジメント株式会社	○
野村つみたて外国株投信		○
野村 6 資産均等バランス		○
SMT 世界経済インデックス・オープン	三井住友トラスト・ アセットマネジメント 株式会社	○
SMT 世界経済インデックス・オープン（株式シフト型）		○
SMT 世界経済インデックス・オープン（債券シフト型）		○
eMAXIS 最適化バランス（マイゴールキーパー）	三菱 UFJ 国際投信 株式会社	
eMAXIS 最適化バランス（マイディフェンダー）		
eMAXIS 最適化バランス（マイミッドフィルダー）		
eMAXIS 最適化バランス（マイフォワード）		
eMAXIS 最適化バランス（マイストライカー）		

※新規取扱商品の概要及び選定理由につきましては「別紙」に記載しております。

※「eMAXIS 最適化バランス」シリーズはインターネット専用ファンドとなります。

3. 取扱開始日

平成 29 年 12 月 18 日（月） 積立投資信託（つみたて NISA）の取扱い開始
平成 30 年 1 月 積立購入開始（つみたて NISA）

以上

<新規取扱商品の概要及び選定理由>

◆野村つみたて日本株投信

- 日本の株式市場全体の動向を示す指数の1つである日経平均株価（日経 225）と連動する投資成果を目指して運用します。
- 当ファンドに投資することで国内株式への分散投資が可能となることから、投資初心者から経験豊富な方まで幅広く保有していただける商品であると考えています。
- 当ファンドを定期的に継続して取得することにより日本の経済成長を享受することが期待できると考えています。

◆野村つみたて外国株投信

- 新興国を含む世界の株式市場の動向を示す指数の1つである MSCI ACWI 指数（除く日本、配当込み、円換算ベース）の中長期的な動きを概ねとらえる投資成果を目指して運用します。
- 当ファンドに投資することで新興国を含む世界の株式（除く日本）への分散投資が可能となることから、投資初心者から経験豊富な方まで幅広く保有していただける商品であると考えています。
- 当ファンドを定期的に継続して取得することにより新興国を含む世界的な経済成長を享受することが期待できると考えています。

◆野村6資産均等バランス

- 国内および外国の各債券、国内および外国の各株式、国内および外国の各不動産投資信託証券（REIT）に幅広く均等に分散投資します。
- 各資産、各地域の投資比率は原則として毎月、自動でリバランスを行いますので、投資初心者から経験豊富な方まで幅広く保有していただける商品であると考えています。
- 株式、債券、不動産投資信託証券（REIT）は、値動きの特性は異なりますので、当ファンドを定期的に継続して取得することにより安定的に世界的な経済成長を享受することが期待できると考えています。

◆SMT 世界経済インデックス・オープン

- 世界（日本、先進国、新興国）の株式および債券に分散投資します。
- 投資資産の割合は、株式と債券に 50%ずつを基本とし、地域別（日本、先進国、新興国）の基本組入比率は各地域の GDP（国内総生産）総額の比率に基づき決定します。
- 各国の GDP の成長や資産の値動きに応じて、年 1 回、資産・地域のリバランスを自動で行います。中長期での世界経済の変動に対応可能な商品性ですので、投資初心者から経験豊富な方まで幅広く保有していただける商品であると考えています。
- 株式や債券は値動きの特性が異なりますので、当ファンドを定期的に継続して取得することにより安定的に世界経済の成長を享受することが期待できると考えています。

◆SMT 世界経済インデックス・オープン（株式シフト型）

- 世界（日本、先進国、新興国）の株式および債券に分散投資します。
- 投資資産の割合は、株式に 75%、債券に 25%を基本とし、地域別（日本、先進国、新興国）の基本組入比率は各地域の GDP（国内総生産）総額の比率に基づき決定します。
- 各国の GDP の成長や資産の値動きに応じて、年 1 回、資産・地域のリバランスを自動で行います。中長期での世界経済の変動に対応可能な商品性ですので、投資初心者から経験豊富な方まで幅広く保有していただける商品であると考えています。
- 株式や債券は値動きの特性が異なりますので、当ファンドを定期的に継続して取得することにより安定的に世界経済の成長を享受することが期待できると考えています。

◆SMT 世界経済インデックス・オープン（債券シフト型）

- 世界（日本、先進国、新興国）の株式および債券に分散投資します。
- 投資資産の割合は、株式に 25%、債券に 75%を基本とし、地域別（日本、先進国、新興国）の基本組入比率は各地域の GDP（国内総生産）総額の比率に基づき決定します。
- 各国の GDP の成長や資産の値動きに応じて、年 1 回、資産・地域のリバランスを自動で行います。中長期での世界経済の変動に対応可能な商品性ですので、投資初心者から経験豊富な方まで幅広く保有していただける商品であると考えています。
- 株式や債券は値動きの特性が異なりますので、当ファンドを定期的に継続して取得することにより安定的に世界経済の成長を享受することが期待できると考えています。

《投資信託の留意事項》

- 当資料は山陰合同銀行が作成した資料であり法令に基づく開示資料ではありません。投資信託をご購入の際は、投資信託説明書（目論見書）、契約締結前交付書面等をお渡ししますので必ず内容をご確認のうえ、ご自身でご判断ください。
- 投資信託は株式や債券等の値動きのある有価証券等を投資対象としますので、信託財産に組入れた有価証券等の価格の変動、金利の変動、発行者の信用状況の変化等により、投資信託の基準価額が下落し、投資元本を割り込むことがあります。また、外貨建資産に投資する場合には為替の変動により基準価額が下落し、投資元本を割り込むことがあります。したがって、投資信託は投資元本が保証されているものではありません。
- 投資した資産の減少を含むすべてのリスクは、お客様が負うこととなります。
- 投資信託は銀行の預金ではありません。したがって、預金保険の対象ではありません。
- 山陰合同銀行でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象ではありません。
- 投資信託のお取引は、クーリングオフの対象ではありません。
- 投資信託には購入や換金可能日に制限がある場合があります。
- 山陰合同銀行は投資信託の販売を行い、投資信託の設定・運用は運用会社（委託会社）が行います。

株式会社山陰合同銀行

登録金融機関 中国財務局長（登金）第1号

加入協会：日本証券業協会